

区長会は不当勧告を実施するな！ 人事委員会は公民較差の比較方法を見直すべき

18賃金確定闘争総決起集会 200名が結集



↑ 参加者全員の怒りの声がユートリヤマスターホールに響き渡った



↑ 要請行動の報告をする多田副委員長



↑ 星野議長から墨田区副区長に要請書を手交

区要請行動は、本部から多田副委員長を迎えて、各支部代表者とともに星野議長から力強く要請を行い、区長会当局に踏み込んだ対応を求めました。闘いはこれからが正念場です。全組合員の団結強化で最後まで闘い抜きましょう。

司会で進行しました。主催者を代表して斎藤副議長から「大衆行動の力がなければ要求は勝ち取れない。文字通り本部・地域連・支部が一体にならなければ

集会は岩井事務局長の司会で進行しました。本当に頑張って欲しいと思っている。皆さんのがんばりがんばりで頑張って欲しいと

思つていて、この間の交渉状況や争点について渡辺常任中執から詳しく述べました。そこで、参加者は皆理解を深めることができました。

青年部を代表して斎藤事務局長（江東）から「青年層はそもそも生活できる賃金水準はない、これまでの引下げは絶対に認められない」と決意を表明しました。

萬崎副議長から提案した決議文が満場一致で採択され、星野議長の力強い団結頑張ろうで集会は成功裏に終了しました。

ければ勝利はこない」と挨拶をしました。
ご来賓の退職者会丹野副会長から「何十年も一所懸命に積み上げたものがどんどん切り下げる

ことはもちろん、人事委員会に公民比較方法を見直させる必要があることを簡潔に説明していただき、参加者は皆理解を深めることができました。

青年部を代表して斎藤事務局長（江東）から「青年層はそもそも生活できる賃金水準はない、これまでの引下げは絶対に認められない」と決意を表明しました。

萬崎副議長から提案した決議文が満場一致で採択され、星野議長の力強い団結頑張ろうで集会は成功裏に終了しました。

交渉と大衆行動の両輪の力で最後の最後まで戦い抜こう

11月7日、ユートリヤにおいて、18賃金確定

を受けました。特別区人

事務局による勧告がいかに不当であるか、そして区長会に勧告を実施させないことはもちろん、

人事委員会に公民比較方

法を見直させる必要があることを簡潔に説明していただきました。

青年部を代表して斎藤事務局長（江東）から「青年層はそもそも生活できる賃金水準はない、これまでの引下げは絶対に認められない」と決意を表明しました。

萬崎副議長から提案した決議文が満場一致で採択され、星野議長の力強い団結頑張ろうで集会は成功裏に終了しました。

地連を代表して、墨田支部出身の佐々木常任が決意表明を行いました。

墨田区がブロック幹事区であることから、例年以上に力をこめて闘う気持ちがにじみ出た発言でした。

青年部斎藤議長（葛飾）の音頭によるシュープレビ

コールで会場が一体となつたところで、区役所から戻った要請団が

もに、16日の区長会総会に対する座り込み要請行動、そして第三波総決起集会に結集し、組合員の総力で最後の最後まで闘い抜きましょう。

家族も一緒に舌鼓 10/14(日)BBQ大会@清水公園



墨田支部第15回定期大会

10月13日（土）、墨田支部第15回定期大会が向島分室で開催され、地連から萬崎副議長があいさつに伺いました。墨田支部は2年任期の役員選挙の大会であり、長妻芳典さんが書記長に就任し担当中央執行委員と兼務することとなりました。